

令和7年度 合志市立合志南小学校グランドデザイン

熊本県教育振興基本計画
熊本県教育庁各課取組の方向
菊池教育事務所取組の方向及び重
点努力事項
合志市学校教育努力目標・実践項目

日本国憲法・教育基本法・学校教育法・学習指導要領

合志市教育基本テーマ
「未来を拓く心豊かな人材をともに育む」

誠実 創造 努力

合志中学校区小中学校 教育目標
郷土に誇りを持ち 未来を拓く 心豊かな子どもの育成

【学校教育目標】 郷土に誇りを持ち、未来を拓く 心豊かな子どもの育成
～自律と共感 ともにチャレンジ～

めざす学校像

めざす子ども像

めざす教師像

- 笑顔あふれる居場所のある安心・安全な学校
- 子どもが生き生き活動し達成感のある学校
- 明るく・美しく・潤いのある学校
- 保護者・地域と一緒にした信頼される学校
【歌声書き・笑顔輝き・花香る学校】

- 夢（目標）に向かってがんばる子ども
- 気づき、考え、行動する子ども
- 何事も誠実（まじめ）に取り組む子ども
- 笑顔で進んであいさつする子ども
- 学校や地域に誇りを持つ子ども

- 教育に情熱と使命感をもつ教師
- 自己研鑽に励み学び続ける教師
- 組織の一員として協働する教師
- 地域社会から信頼される教師
【報告・連絡・相談、協働、率先垂範、凡事徹底】

【児童及び地域の実態】

- あいさつや返事などができる子どもが多くなっており、明るく素直で伸び伸びと活動できる児童が多い。
- 人の話をしっかりと聞き、自分の意見を言える子どもが増えてきている。
- 保護者は学校教育への期待が大きく、地域活動やPTA活動も盛んで、学校行事にも協力的である。

【学校の経営方針】

- （1）人権尊重の精神を学校運営の基盤に据え、愛情と信頼と夢のある教育活動の展開に努め、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図る。
- （2）合志中学校区における義務教育9年間を見通し、小小連携のもと学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造に努める。
- （3）子ども一人一人のよさを認め・ほめ・励まし・伸ばす教育を推進すると共に、規範意識と支持的風土に満ちた居場所のある安心・安全な学校・学年・学級づくりに努める。
- （4）学習指導要領の趣旨を踏まえて「熊本の学び」を推進し、校内研修により指導方法や評価の工夫改善に努めると共に、ICT機器を積極的に活用した生きて働く知識・技能の習得及び思考力・判断力・表現力等の育成を図る。
- （5）児童・教職員・保護者・地域それが自律し、互いに共感し合う雰囲気づくりに努め、ともにチャレンジする合志南小を創造する。
- （6）「チーム学年」「チーム合志南小」としての機能を高め、組織力を生かした働きやすい職場環境づくりに努める。
- （7）保護者・地域への情報発信を図るとともに、保護者・地域等の人材を積極的に活用し、地域から信頼される学校づくりに努める。
- （8）校舎内外、潤いのある教育環境の整備に努める。

重点努力事項及び具体的な実践事項

豊かな心の育成（こころ）

（具体的実践事項）

- 規範意識と支持的風土の醸成
 - ・「南っ子3つの合い言葉」+1の共通実践
 - ・My、Home、Schoolプロジェクトの充実
 - ・学校、学年で志合わせた生徒指導
 - ・子どもと向き合う時間の充実
- 特別活動・道徳教育の充実
 - ・「特別の教科 道徳」の確かな実践
 - ・道徳のローテーション授業の実施
 - ・特活による自治的・自主的な活動の推進
 - ・話し合って解決する取組の充実
- 居場所のある安心・安全な学校・学級づくり
 - ・規範意識と支持的風土の醸成を図り、温かい人間関係のある学校・学年づくり
 - ・いじめ及び不登校の未然防止と早期解決の組織的な対応
 - ・日常的なことは教育の一層の充実
 - ・教育相談活動の充実

たくましい体の育成（からだ）

（具体的実践事項）

- 安全教育の推進
 - ・自他の生命尊重の態度の育成
 - ・危険予測・危機管理能力の育成
 - ・防災教育の推進
- 健康教育の充実
 - ・心のケアの充実
 - ・健康管理能力の育成
 - ・歯科保健指導の充実
 - ・給食の時間を活用した食育の推進
- 体育学習と体力向上の取組の充実
 - ・「小学校体育指導の手引き」を活用した体育授業の充実
 - ・課題解決に向けた取組と運動量（汗が出る）のある授業づくり
 - ・外遊びの奨励
 - 感染症予防の徹底

確かな学力の向上（まなび）

（具体的実践事項）

- 「熊本の学び」の具現化に向けた授業改善
 - ・学力分析と学力向上の検証改善サイクルの確立
 - ・学び合いのある「わかる・できる」授業の創出
 - ・個に応じた指導の工夫改善
 - ・研究授業を通して実践的研究の実施
 - ・タブレットPC等による多様な授業展開の実施
 - ・特別支援教育の視点に立った指導（UD）
- 学習規律ある授業づくり（授業を「KOSHU」体）
 - ・授業終始のきちんととしたあいさつの徹底
 - ・「聞く」「話す」などの基本的な学習態度づくり
 - ・默想による学習への心構えと態度の醸成
 - ・学年担任制・教科担任制の実施
- 読書活動の推進
 - ・読み聞かせと朝読書の時間の充実
 - ・学習センターとしての図書館の活用
- 家庭学習の充実（学年×10+10分）
 - ・学年部で統一した家庭学習の習慣化
 - ・認め・ほめ・励まし・伸ばす教育の推進と、授業の実践

人権教育の推進（じんけん）

（具体的実践事項）

- 人間尊重の精神に立った教育の推進
 - ・同和問題を人権問題の重要な柱とした人権教育の推進
 - ・人権学習を核とした取組の充実
 - ・児童をつなぐ居場所のある学校・学級づくり
 - ・互いを尊重することは教育の推進

○特別支援教育の充実

- ・児童の一人一人のニーズに応じたきめ細やかな指導と交流
- ・全校児童と保護者の理解を深める啓発
- ・保護者・関係機関との連携